

ボクのために生きておくれ

「押入れの道化師・半裸の邂逅

クスツ……クスツクスツ……クツクツクツクスツ……♪ こっちだよ、こっちい〜♪

いひッ……いひひひひひッ♪ こっちだってばア、こっちこっち♪

……あ。見つかったちゃった♪

びっくりしたカナ？ ……あれエ？ 意外と反応薄いんだねエ。

んう？ なに。ボクの顔になにかついてる？

ああ、仮面か。シャレてるでしょおこれ。

……ああ？ なに、服う……？ あ〜……。

スケベ。ジロジロ見るなよ。

キミさ、新居の押し入れに正体不明の存在を見つけて、まず見るところが……身体なの？  
肝っ玉というか、なんというか。

はああ〜……。こちとら消滅しかかっているっていうのに、人間はノンキなものだね。

……ボクはねエ……この家の守り神なのさ。

神っていうのは、信仰を失えば失うほど、存在が曖昧になるんだよ。  
そうして生きる力を使い果たせば、煙のように消えてしまうんだ。

ここに越してくる連中は、みんなボクにビビっていなくなっちゃう。

最近はまだ服まで消滅しちゃって、こんな半裸の変態みたいな姿になってしまったのサ。

……なんの神かって聞かれたら、道化師だよ。見ての通り。

守り神にも、いろんな形があるってコト。

……ずいぶん前……、ここに住んでた家族の娘が、

「小さなピエロの人形」を大事にしていたね……。いつもいつも、一緒だった。

幼かった彼女も成長して、人形のことなんかすっぽり忘れ去って、そしてある日、

大掃除のさなかに偶然見かけたのは、すっかり薄汚くなってしまったピエロ人形だった。

彼女は、なんの感慨もない目でそれを一瞥して、ダンボールに放り投げちゃったんだ。

人形は……がんばって、声をあげた。コンニチハ、コンニチハ。  
音声機能もついてないのに、かすれた声で、彼女に呼び掛けた。

……その結末は、言わなくてもわかるだろ。

捨てられなかったのは……幸い……だったのかな。アハハ……。  
でも、押し入れの肥やしに投げ込まれて、何日、何ヵ月、何年……。

それでも人形は、彼女に可愛がってもらった恩義を忘れずに、  
この家を守り続けることを決めた。

……今はもう、守るべき相手もいなくなってしまったがね……。

この押し入れを開けるに至ったのは、キミが初めてだ。

ねえ、……守り神ほしくない？

ボクをもらってくれるなら、なんだってするよ。本当に……なんでもね。

家事炊事の経験はないけど、人形だったところに見てたからね、勝手知ったるもんだヨ。  
お使いだって行くし、キミが仕事に行ってる間は、部屋もお風呂も掃除してあげる。

夜には踊ってあげようか。道化師の踊り、見たことあるかい？

たとえば……。この格好のまま、キミの顔の上で。いろいろと揺らして腰を振るところ、  
見せてあげる。キミが望むならいくらでもしてあげるよ？

あ〜……。いや、いやいや……。今の話は忘れてくれ。

でも、そうだな……。せめてボクを、ここから引っ張り出しておくれよ。  
見ての通り華奢な身体だ。キミの筋力なら、ボクを持ち上げるくらい容易いはずだろ。

……ウン。引きこもったせいでナマっちゃってね、  
下手に動くと落っこちそうで怖いんだよ。痛いのは嫌いだから。

……ん？ ああ、まあ、そうだね。

こんな服装だし、持ち上げられたらいろいろと見えちゃうねえ……。

はアあああ〜……。ほんつとキミ……。ボクの身体に興味持ちすぎだぞ。じゃあ……。目えつむつたままでもいいから、ここから出しておくれ。

そうしたら、とつとどこかへ消えるよ。

こんなボクをもらつてくれる相手を探しにね……。

……。お。そうかい。うん、ボクはいつでもいいヨ。

んお。おーおー、やっぱり男の人って力強いなあ。

ね。ボクって軽いだろ。まあ……。それだけ存在が曖昧になつてゐるってコトで……。あ、ホントに目え閉じてるんだ、律儀い〜。スケベのくせに誠実だあね。

ンうー、もういいよお下ろして。なんとか立てそうだ。

……。ああでもいま、丸見えだからね？ まだ目え閉じてたほうがいいよ。

……。ふう……。いやー、助かった助かったあ。

んぎゆうう〜……。♥

んんっふふふふ♥ 出してくれてアリガトウ。

これはお近づきのシルシ。と、お礼だヨ♥

そんなもつて、さようなら。死んでくれるかな、クソ人間――

## 2 密着の道化師

ククッ……。クヒッ……。この目をどんなに待ち望んだか。くひっふひひッアハハハッ♪  
ふはあッ、はーッ、はーッ、はーッ……。

ぶあ〜〜〜か。クソバカ死ねバカズ人間。

よくもボクをおお？ こんな薄汚い穴倉に閉じ込めやがったなアアあ？

いけないんだあ、いけないんだあ♥ ↓絶対許さないからな。  
ほんっと調子乗んなよクソポケアホゴミカス……。

ああアつと動いちやダメだよオ？ このナイフは玩具じゃないからねエ？  
ピエロ人形のオプシヨンのひとつだけど、  
ずうっと持ってたせいかな、本物と同じ切れ味になっちゃったんだあ……。

動かず喋らず聞け、クソ人間。

ククククツ……ボクあねエ、人間が憎くて憎くて憎くて、  
アアもお頭がどうにかなつちやいそーなんだ。

そう、守り神でもなければ、悪霊でも地縛霊でも、何物でもない。  
強いて言うなら、そうだな……怨念のカタマリ……そのもの。

人間の小娘に閉じ込められ忘れ去られ、妖あやかしと化した人形の成れの果てサ……。

ああアゝ憎い……憎い憎い憎い、憎すぎて止まんないや……。ぐすツ。  
ぐすツ、クスツ♪ クスクスクスツ……♪ あひっ♪ んひいっ、ひっひっひいい♪  
きひッ、ひッ……うあゝア憎い、憎い、憎い……。

押し入れの中はあゝ……グスツ、とつても暗くて、冷たくて、こころが痛くて、  
ああ……ちようどこの、ナイフの切っ先とよく似てたなあゝ……ひぐツ……。

ボクは、ボクの持ち主だった小娘に、「押し入れの中にしまわれた存在」だから、  
自分の力では、ふすまを開けることもできなかつたんだア……ひぐツ。  
うううう……うぐ、怖かつたよオ、ずうっとひとりで、怖かつたよオっ……。

殺してやる、殺してやるウツ、はーっ……はーっ……はーっ……はーっ……  
……。

キミ……さあ。なんでさあ……。

ボクのが怖くないわけエ？  
だって、お腹のあたりに……カタくなってるのがあたってるとんだもの。

バツツツカじゃないの……？ なんで興奮してんの？ 底なしの変態なの？  
ああ、そういえば……ひとは死の間際、子孫を残そうとして、

性欲が旺盛になっちゃうっていうよねエ。今まさにそうなってるカンジ？  
なあ〜……？　なんとか言ってみろよ、ニインゲェンくウ〜ン……♪

……、はあ……？　なに、え、なに、キミ、……こんな状況で、こんな状態で、  
こんな不気味な道化師に襲われてるっていうのに、恐怖とか畏怖とか一切なくて。

ボクに押し倒されて、密着されて……純粹に、興奮してるっていうの？

ああ……そう……そうなんだ。へえ……。それはちよつとあの、……意味わかんない。  
いや、だつて、てつきり命乞いしてくるもんだと思つてたから……。

……いや、いやいや、そうか、最初からキミは……ボクの身体ばかり見てたもんね。  
押し入れにヤバイ奴がいるっていう現実よりも、女体のほうに関心を持ちちゃつた、  
つてことだもんね。

……アツハ♥　首元に刃先を突きつけられて、なお……？　おもしろいなア、キミ。

ボクを……あのコみたいにボクを、不気味がったりしないんだ……。  
いったいキミは、ボクを――

はエっ??　かつかわ?　なんて言つた?　いま。

か、かわ、いい、つて言つた?　お、おいちよつと待て。オイ。オイ。ええつと……。

あの……ボクつて……。そんなにかわいい……かな?　ねエ……。

……、んふッ♥♥　あ、ああ、そう♥　もつかい言つてよ。ねえもつかい。

……ッああ♥♥　んッ♥♥　えへえ♥♥　かわいい〜……?　そお〜〜かなあ〜?

い、命乞いで、無理くり答えてるんじゃないの〜……?　ボクは汚物だよ、

人間の無慈悲から生まれた吐瀉物としゃぶつだよ。かわいいわけないよねエ〜……?

……ああ、ああ♥　わかつた、わかつた……♥　もういいよ、言わなくて……♥

ッ……いいつて言つてるだろ♥　それ以上言つたらキミ、アレだぞ、アレだからな。

うあああ……、やあめえろお……♥

うっへ……♡ えへへ、えへへへ、えへへへ……♡  
やめろって……言ったからね？ 聞かなかったのはキミだから……。

そんなにボクがかわいってことは、もちろん当然ゼツタイに、  
ボクの持ち主になってくれるよね。かわいいんだから。ねっそうだよねハイ決まり。

おい、今さら命乞いでしたとか言うなよな……？

クスツ♡ ククククツ……♡

責任……♡ とってねえ？♡ ボクってすっごく……女の子なんだぞ♡♡

んうぶツ……んじゆるツじゆるツるるツ♡ んずおツぞツぞツ  
じゆるれるオツ、んえっえお、れおっえおっんぶツ♡ じゆる♡ じゆるっ♡  
んううツ、んうう、ぶはツ♡

はあっ、はあっ、はひっ♡ ひひっ♡ きもちいい……♡  
キスつてきもちいね、シたことなんてなかったのに、無性にシたくなっちゃった。

はあっ、もつとシようよおご主人、はあっ、はあっ、ああ……♡  
んぶうっ♡ じゆるっ、じゆるっ♡ んうじゆるツじゆるっちゆう♡

んぶるじゆるっ♡ ンツぶ、きもちいい♡ んんっ、じゆるっ、んぶじゆる♡

ぶあっ……はあっ♡ はあっ♡

はあー、はあー……♡ あああ、あっついなあ、キミの吐息……、はあっ♡  
キミの唾液、キミの体温キミの言葉キミの視線、……キミの――

お、ち、ん、ち、ん……♡♡

♡密着の道化師2(イチヤラブべろちゅーしながらニーソ穴コキョ)

はあー♡ はあー♡ はあー♡ どくん、どくん、脈動してるよ。

服の上からでもわかるくらいに膨張して、ツん♡ ボクのお腹を押してきてる。

そんなにボクがかわいいんだ？ ボクのこと好きなんだ？

ボクのことお、あ、い、し、て、る、ん、だああ♥♥

うああ〜……♥ どうしよお♥ そんなに愛されちゃあボク困っちゃう♥

ああ……揺れるう、頭がシェイクされてるう、どうしよお。

……ボクね？ キミにすべてを捧げたくなくてきちゃったなあ〜……♥

れるオ〜♥ れろ、れろ、れろお♥

くひっひひひ……♥ キミの首筋、さっきまで切り刻もうとしていたのにナ、今は、

愛おしくて仕方がないよ。れるオ……れる♥ ああんおいしい♥

少し汗ばんでる、緊張してるの？ ボクがかわいいから？ くふっ♥

なんだよかわいいのはキミのほうじゃないかアア……♥

かわいいかわいいご主人を持って、ボクとっても幸せ者……♥

ああでもキミはア、ちよつとスケベすぎるなあ♥

いつかのクソ持ち主……アイツは、ボクに性欲を向けたことなんてなかったよオ？

ああ、これからどんな風に使われちゃうんだろう。

言うまでもなく……人形はね、持ち主にされるがままなんだよオ。

ねーえー……かわいいかわいい人形のこと……使って？

んうっ……ほおらあ、ご、しゅ、じ、ん、さ、まあ♥

んふっ♥ やわらかいでしょお、ボクの身体あつ♥ この姿になってからあ、

お肌は真っ白で、ぷにぷにしてえ、指がしっとり吸いつくようになっちゃったア。

っん♥ 中でもキミがあ……いつちばん視線を送っていたのはあ♥

こ、こ♥ だよね？ ボクのおっぱい♥

少し動くだけで、んっ……揺れてしまっし、触れると指が沈むんだ。

ほら、ほおら、ほおら♥ 触らないの？ それともこの乳揺れダンスを、

ずうっと眺めていたのかい？ たゆんたゆん、ぷるんぷるん、ピンク色の突起が、

あちらこちらと泳ぐサマ、……クスッ♥ キミの視線も泳ぎまくってるねエ♥

んっふ……知ってるよオ？ 人間の男は皆、これが好きなんだろう？

昔、押し入れの隙間から見てたんだ。ボクの持ち主が、彼氏とやらにここを揉まれて、舐められて、吸われてた。とおつても気持ちよさそうな顔と、声を上げてね……。

ね。かぶりついてごらんよ、キミの目で、口で……♡ ほくらあ……♡  
ツあ♡ ふっ……♡ ふふっ♡ ああツん♡ かあわいい♡  
おいしい？ ボクのおっぱいおいしいの？ んう？ 聴こえない♡  
クスツ♡ 「おいひいい」んだ♡ おいひい♡ おいひい♡ ツんん、はあっ♡  
ちゅぱちゅぱれるる必死だねエ……。

はあっ……♡ んっ♡ 大丈夫、ボクはずうつとここにいるよ？  
ああっんっ♡ アイツみたいに、キミの前からいなくなったりしない、から♡  
はーっ♡ はーっ♡ そのままボクにつ……♡ ツふあ♡ 溺れてしまいなよ……♡  
ぎゅうつてしてあげる♡ ンフフフ♡ 大好きなボクのおっぱいがあ、  
視界いっぱい広がってうれしいね、幸せだねエ♡

あっ♡ あ♡ ふっ♡ んふっ♡ ふふっ♡ かわいすぎるう♡  
きもちいい♡……♡ なんでこんなにきもちいいの♡ ツん♡  
キミの舌先が乳首をなぞると、ツんう♡ あまあい声が口から漏れちゃうんだあ♡

んんっ♡ んうっ……？♡ なんだい？ この手は。あ、ん♡  
太ももにい……♡ ツああん♡ すっごくヤらしい手が這いずってるんだけどオ……？♡  
んうっ♡ ああん♡ もしかしてキミさア、おっぱいだけじゃなくて脚にも……いや、  
ボクの身体だったら、どこでも興奮しちゃうのオ……？♡

……アツツハあ♡♡ ツいひ♡♡ 幸せッ幸せッ幸せエエツ♡♡  
ボ、ボクのこと、隅から隅まで愛してくれるんだッ、あひッひひ♡♡

アアあ……♡……だあい好きだよお、ご主人♡♡  
もちろんだよもちろんしていいよ、ボクはキミだけの人形なんだから……♡

スベスベのニーハイに、……♡キミの性欲まみれのおちんちいん♡  
ぬちゅっぬちゅちゅちゅ♡ って押しつけて、腰をへこへこへこ♡  
したいんだよねエ……？♡

えっ、ち……♡♡ ニッヒヒヒヒ♡ ……あのね？

この衣装は、ボクを道化師たらしめるアイデンティティーそのものだよ？  
そ、それをさ……キミが、ぬるっぬるのおちんちんでさ、ぐ、ぐちよぐちよに汚して、  
「この身体は自分のモノだ」ってえ……♡

身体にも♡ ころころもしみ込ませて♡ マッ、マーキン、グッ、する、の？♡  
ツあひ♡ ヒヒツ♡ いいいい♡  
そそッ、そおかあ♡ マーキング♡ したいんだアア……？♡

ッはああ♡ はああー♡ どおしよ……♡ はああ♡ それを想像しただけで、  
ボク、イッチャった……かも♡ お、おまんこ……♡ はああ♡

イクって、こういうことなんだ、頭がとろけて、なくなっちゃってしまいうそう  
幸せのキャパオーバーなんだね……♡

こんな素敵な感覚を教えてくださいだご主人を、ボクも……幸せにしてアゲル♡

お、おちんちん……♡ 見せてよ……？♡

うあっ……あああっ……♡ すっご、うあ、うあ♡ ひあああ……♡  
こんッな……。アイツの彼氏よりおつきい♡ すごおおい♡

ご主人かっこいい♡ かっこよすぎるウ♡ えええホントに、ホントに、  
これでボクのこと犯してくれるの？♡ ああ、幸せすぎて不安になってきたア♡

ま、待ってネ、ご主人、いま用意する、から……♡

んんんっう……、こ、これくらいで足りるかなア……？

んう？ んっふ♡ あのねエ……ニーハイを破いて、キミ専用のおー

おちんちん穴つくったの♡ フヒヒヒ♡ ほらあ、ここ、触って？♡

あ♡ ツはう♡ ねっ？ ねっ？ キミのためならボクっ、なんだってするの♡  
ほら、ほら♡ ここにキミのお、ガッチガチの勃起おちんちん突っ込んでエ……、

ボクのすべすべニーハイとお、ムッチムチぶるつぶるの太ももでサンドイツチしてエ、

ナ、カ、出、し♥ しよ……？♥

ひゃあんっ……♥ ああッ……あ、あッ♥ ツひ、ひっ♥ なにつこれえっ……♥ き、きもちッ、い……ぬるぬる、してえ、あ、ふっ♥ はあっ、はあっ♥

太ももにぬるぬる熱いの、擦られてるだけ、なのに♥ ただそれだけなのにいつ♥ ジンジンする♥ の♥ キミのおちんちんが触れたとこ、性感帯になっちゃってる♥

ああボク♥ エッチな人形にさせられて、る♥ ツあ♥ んんっ♥ うふっ♥  
子供向けおもちゃ、だったのに♥ ラブドールになっちゃ、うっ♥ キミだけの♥  
ラブドール♥ 全身どこもおちんちん処理できる、道化師型オナホ♥ あは♥

あああ〜尊厳破壊されるう〜……♥♥

あはッ♥ 脳ミソ、ぎゆる、ぎゆる、してるう……ボクの身体、キミに♥  
キミに支配♥ されてるうウ……ああ♥ そおだよお、ボクは、キミのモノだよお♥

あひっ……いひひひひっ♥ いひい♥  
キミが感じてる顔お、ボクが欲しくてたまらないってたまらないって顔お……♥  
なんっつかわいいんだろお♥

おちんちんと太ももお、ぬるぬるに絡みついてえ♥ ニーハイべつとべとで、  
我慢汁シミ出してきたるよオ？ ああ〜ん♥ 恥ずかしいけどきもちいい〜♥  
もうこれさア、セックスだよねエ♥ 穴に突っ込んでぐちよぐちよしてさア♥  
お互いきもちいんだもの♥ ゴム無しセックスだよ♥ あひゃひひひっ♥

ねえねえねえセックスってさあ、ちゅーもするんでしょお？  
ご主人はシてくれないのお？ ボクのこと好きじゃないのお？  
ねええーんう〜、んう〜……♥

ぶへえッ、はあッ、はあッ、いひっひひ♥ ね？ 腰へこへこ速くなってるよ？  
やあっぱりボクのこと好きだったんだあ♥ 安心したあ♥ ねえねえねえ♥

おちんちんそんな必死に動かしてるってコトはあ♥

出ちゃうの？ もう出ちゃう？ ザーメン♥ ザーメンぴゅっぴゅっって♥ ボクで？

ボクの太ももで？ あああん♥ う、れ、しい〜♥ ジャあじゃあじゃあー

べろでお口セックスしながらザーメン太ももにぶちまけろ♥ 変態ご主人♥ きひッ

んぶうッ♥ じゆるじゆるッ♥ んぐッ♥ んッ、イヘエ♥ イヘエッ

ざあめん、だへエッ♥ んぐッん♥ んじゆるっじゆるっじゆ♥

んッ♥ いいよおッ♥ だひてッ♥ だへっ♥ ざあめん♥ だへだへだへえ♥♥

んうッう！♥ んひッ♥ でてるでてるうッ♥ ふいつひひひッ♥ んぶッんぐっ

あつついの♥ どびゅどびゅ♥ んぶう、でへるう♥ んぐッ、ん♥

脚い、孕んじやうう♥ んぶんえ♥ んっ、んぐッん♥

んんッ……ん、ぷあ、はあーッ、はあーッ、はあーッ……ンフッ♥♥

出し終わったんだネ。ザーメン一滴残らず出せたのかな。

ふふッ、あはッ、ひひひひッ……！ ねえ……。

脚、べつとべとなんだけど……♥ 見なくてもわかるくらいにサ……♥

ニーハイのナカ収まりきってないよ……♥ ザーメン貫通して足首まで垂れてる♥

どうすんのこれエ……一生ニオイとれなくなっちゃうかも……♥

どおれ……。

ひッ♥ うわア、まッ白だアア〜……♥♥ ねえ見て、見てエ、ご主人見てエ？♥

こ、これエ……ガチの孕ませ汁だよエ……♥ すごい弾力で、ねえっとりしてるウ♥

本気でボクに求愛したから、こんなに濃くなっちゃったんだろ……？

ねえ、ねえ……そうだよね、ひひひっ……♥

あああ〜……♥♥ そおかア♥ ならばこれは、ボクへの……愛の濃度……♥

ご主人が必死に腰をへこへこ動かして、タマタマからビュルビュル出してくれた、

ご主人の子供たち……♥ い、た、だ、き、まあす♥

じゆる♥ ちゆる♥ ツんひ♥ なにッこれ……♥♥

んぐ……♥ んん♥ じゆる、♥ 頭、おかひくなりそ♥ もっと、もっと♥



ボクはこれしか知らないんだけども、れろ、れえろ♡ 完全栄養食ってやつだあね♡

れろお♡ ンツヒヒヒ♡ お〜いひい〜…♡ れろオ♡

あ〜！ タマタマパンパンだあ♡ この中でギョんツギン精子つくられてるんだあ♡

ねえ早くアレ出して♡ メインディッシュ兼デザート♡ ぷりぷり濃厚ザーメン♡  
飲ませて♡ 吸わせて♡ 舌で転がしたいの♡

んう〜んぐうツ…♡

んぶツ…んツフフフ♡ ぷはあつ、はあつはあつ♡

せーし♡ せり上がってきたカナ♡ タマタマのせーし全部吸い上げるつもりで♡  
おちんちんしゃぶつてんだから♡ ネット♡ 出して出して出して出して♡

あッ出ちゃうとき言つてえ？ 喉の奥の奥に♡ 直接ザーメン流しこまれたいの♡  
乱暴にい♡ 性欲のままに使ってください♡ ご主人♡

んんんぐツ♡ じゅぶツ♡ じゅぽッじゅぽッじゅぽッじゅぽッ♡

じゅうつぽ♡ じゅうつぽ♡ じゅうつぽ♡ んんッ出う？♡ んん♡

んぐうううツ…♡ ぐじゆるじゆるじゆるじゆる♡

んぐいッ！♡ ツゴキユツ♡ んぶツ、ゴキユツ♡ ゴキユツ♡  
んんんツ…、ん…♡ まっへ♡ まっへえ♡ 抜かないへえ♡

んじゆるツ♡ じゆるツ♡ じゆるるツ♡ んんっ、んう〜んんん♡  
ちゅぷんツ…。ゴキユンツ♡

あえエ…♡ ごひそおサマ、れひたあ♡

はああ〜…♡ 昔はよくあの小娘が、朝に牛乳とやらを飲んでいたんだけど。  
こういうことだったんだねエ〜…♡ そりゃあ飲みたくなるよ…♡

ああご主人、ご主人っ…♡ 今日もずうつと一緒だよ…？♡  
片時も離さないからねエ…お手洗いの、お風呂も、死ぬときも…一緒だよ…♡

ねえご主人♥ ……ソフソフ♥ なぁんでえもなあい♥ ソイヒヒヒツ♥  
ああ〜…ああ〜…♥ キミの顔を拝むだけで、声が漏れ出てしまうんだ。  
どこからだろう、きつところだ、ここから、キミへの想いが溢れてくるんだ。

朝ごはんのおちんちんと我慢汁と精液でぐちゃぐちゃになったクチから…ヒヒ♥

ああそうだ、それで思い出したけど、朝ごはんをつくってみたんだよ。

そもそもそれを伝えるにしようとしたのに、朝勃ちを見た途端に忘れちゃってたや。

…アハハ…。ええと、…あんまり上手じゃないかもだけどネ。

キミのために一生懸命つくってみたよ。ボク力で生み出した粗末な食材だけど…。

あつ…。う、うん。ボクは一応、そういう力を持ってるんだ。

そ、そうかな？ そんなにすごいかな？ えへ…♥ あ、ありがとう、ご主人♥

うんっ！ じゃあ、食卓に――

ちよつちよ、ちよつとちよつと。なにひとりで勝手に立ってんのツ…。

ふざけないでよ。

…んふ♥♥ 言つたろう？ 片時も離さないって…♥

ボク、キミと触れ合っていないと…さみしくて死んじゃうもん♥

だからずうっと一緒なの♥ ソフ♥

ええ？ そんなの、ボクが食べさせてアゲルよ。「あーん♥」ってするから♥ ね♥

キミは食器を持たなくていいんだ。ボクがキミの手になるんだア♥

大丈夫、大丈夫…♥ ぜえんぶボクに任せて♥

はい、あーん…♥ ……んふ♥ ほんつと、食べてる姿もかわいいなあ〜…♥

ショーケースにずっと飾っておきたい…ああでも、そうしたらキミに触れられない。  
やっぱりこうしてぴったりくっついて、日常生活を送るのが最善だあね♥

んふ♥ よしよし♥ これで完食だ♥ えらいぞ〜♥ よしよし、よしよし♥

残さず食べてくれて、ボクもとーってもハッピーだよオ♥

でも、味は要改善だねエ……。キミがおいしいって思えるモノつくれるように、うん、がんばらなきゃ……。がんばらなきゃ……。がんばらなきゃ……。……いや。さて、朝食も済んだことだし、……。二度寝するかい？顔つきが怠そうだし、眠そうじゃないか。

……。うん♥ 二度寝でも三度寝でも構わないヨ。キミと一緒にいられるなら。

ほら、一緒にお布団へ行こう……。♥ また添い寝してアゲルねエ♥

『道化師との性活2 (顔をガン見で相互オナニー・すべすべ手袋コキ)』

あッ、あッあ♥ あ♥ ああ〜……。♥ ああ〜……。かわいいかわいい♥  
ボクのご主人、ボクだけの♥ んっふ♥ 寝息が当たるたびッ感じちゃう  
なにもかもツトロけて♥ ああまたイクッ♥ イクイクイクッう♥

んうううう〜♥♥ ううう♥ ああご主人の寝顔見つめながら♥  
おまんこほじくるのたまんなア♥ 好き好き好き好きイ〜♥

……。あッ。はあッ、はあッ、ゴ、ゴメンネ？ また起こしてしまつて……。  
はあ、はあ、キミの顔を見ているだけで、オナニーシたくてたまらなくて♥  
キミをオカズにするオナニー、頭幸せでバカになっちゃうくらいやみつきなんだア♥

……。うん？ いまア？ さアて、何時だろうね？  
あれからご主人ずうっと寝っぱなしで、お外はもう真っ暗だよ。

もしかしたら何日か……。日を跨いじゃつた気がする……。  
んフ♥ ご主人、きつと疲れてたんだねエ……。♥

……。うん？ うん♥ そお♥ 今まで休まずに……。マンコキし続けてたのオ……。♥  
でもネ、でもネ、足りないんだ。ガン見オナニーだけじゃ足りない。  
キミの温もりが欲しいよお♥ アハッ♥ ふたりでさア、触り合いっこシよオ？

愛し合う者同士で、視線をびったり合わせて……。見つめ合いながらッ……。んヒッ♥♥

ほらボクの、ボクの触って、おまんこね、キミへの愛で洪水おこしちゃってるウ♥  
んウっ♥ ねっ？ ぐっしょくしょくでしょお？ キミへの愛がおもらししてるのオ♥

ねえキミのも触らせてえっ♡ はあッ、はあッ、ああん勃起してるう♡ えっちい♡  
いひ♡ おちんちんカッタあい……♡ ねえはやく、はやく始めよ♡  
ふたりだけの、ボクとキミの、ラブラブオナニーシよ♡

ん♡ ああッん♡ あ♡ あ♡ ああ……♡ おまんこお♡ キミにおまんこ♡  
さわられてりゆう♡ んへえ♡ やばあい♡ おまんこもバカくなるウ……♡  
あは♡ あはっ♡ ああ♡ 見てエ♡ ボクのおまんこ感じて顔、見てエ♡

あ♡ あ♡ ツはう♡ ん♡ しいああわあせえ……♡ あはあ♡  
はああ♡好きイ……♡ ボクのこと好きイ？ ……ンヒッ♡

ボクも好きイ♡ すうきい♡ あああん♡ ご主人♡ おちんちんいじられると、  
ッん♡ 目え細くするんだよねエ♡ かあわあい……♡ ひあっ♡ あっ♡  
あ♡ ぼーっとしちやうう♡ もつと見つめてエ♡ ボクを見てよオ♡

んひ♡ おめめとろおん、余裕のない息遣い……すべてが愛おしいナア♡  
もおつとボクの温もりい、味わってえ？♡ ほおら、しいこ♡ しいこ♡  
しいこ♡ しいこ♡ ツんふ♡ ひひッ♡ しいこ♡ しいこ♡

あひひひひッ♡ ねえ我慢汁スゴイヨ？♡ グローブに♡ シミ込んでる♡  
内側で♡ ボクのお液と混ざりあつて♡ 手のひらぐちよぐちよ♡ ああ♡

んん♡ ボクの手の手が子宮だったらいのにナ♡ あふッ♡ ふふっ♡  
キミと体液まぜまぜして♡ 身体中でセックス♡ したいナ♡ アハハハッ♡

はあッ♡ はあッ♡ う、んっ♡ きもちい♡ きもちいよお♡ すごく♡  
言葉が足りなくて、もどかしいくらい♡ きもちいの♡ 幸せなのオ♡

ああッ……♡ 夢の中、みたいだ♡ 腰が勝手に♡ ツん♡ うごいちゃう♡  
キミにおまんこほじくられて♡ えっちな腰へこダンス、無意識にしちやうの♡  
やああん♡ 恥あずうかあし……いよオ……う♡ そんなえっちな目で見ないでエ♡  
クセになっちやうってエ♡ んいつひひ……♡

あゝッ……♡ あゝッ……♡ やばアア……♡ なんかア、ずっとずうつと、  
おまんこイッチャやってる感じするんだけどオ♡

さらに上のナニかがキそおで♡ ああ♡ ひっ♡ も、限界、かもオ……♡  
ねエえ……♡

ご主人のおちんちんもう、デロデロだよオ？♡ 出ちゃいそうなんでしょお？♡  
ふたりで一緒にイ、天国イッチャおお……？♡

あッ♡ あ♡ あっあッあ♡ ヤッば、それッやばッやばッあ♡

あひッひ♡ イクッ♡ ご主人ッボクッ♡ イッチャうの♡ きもちいの♡  
やあん♡ ごしゅじッ♡ しゅきい♡ しゅきッしゅきッ♡

うんしゅきッ♡ しゅきしゅきしゅきッ♡ だあいしゅきい♡ いひ♡ きもちッ♡

んう♡ いいよかけてエッ♡ ツんひ♡ ボクのおまんこにびゅっ♡ つてシてえ♡  
しゅきッて言いながら出してッ♡ ツん♡ しゅき♡ しゅきッしゅきしゅきしゅき♡  
あイクッ♡ イクッ♡ ん♡ んッかけてエッ♡ ボクもおイクッ♡ あ♡

イクッイクッいいい……ッ……ああアしゅきいッしゅきいいいいい♡

あッ……！♡ イッ♡ しゅ、きッイツ♡ あ出てるッしゅごい出てるッ♡

あはッ♡ ザーメンあつたかア♡ ああんもつと♡ もつとかけてエッ♡ ああッ♡  
ひあッ♡ まだ出るのっ♡ ああ♡ しゅごいい♡ ご主人しゅごいよお♡

ごしゅじんんぶッ♡ んえッしゅき♡ んぶえッえお♡ しゅきイ♡

はあ♡ んぐッんぐ♡ 結婚♡ 今すぐ結婚しようネ♡ んえ、えお♡

ボクと、んぶッ♡ 結婚♡ んうちゅ♡ んぶっ、キミと結婚ンう♡ 素敵イ♡

んぐんぐ♡ んぶえ♡ そしたらキミも、んちゅっ♡ ボクと「一緒」になつて♡

そしたら♡ ちゅ♡ 年老いることなく♡ 世界が減ぶまで♡ んぐ♡

毎日エッチできる♡ からッ、んぐ♡ 毎日愛を♡ 囁き合えるからア♡ んぐ♡

ぶあッ♡ はーっ、はーっ、はーっ……♡ ひひ、んひひひひ……♡

はああ〜……♥ ボクだけの旦那サマア〜……♥ ボクだけの王子サマア〜……♥

……んん……なアに？ 返事って……、なに言ってるの？ 必要ないでしょお？  
ボクと結婚しないなんて選択肢は、この世にもあの世にも存在しないんだし♥  
いいよいいよ、わざわざ返事なんてしなくても、もうボクたちは結婚済みだよ♥

ああア♥ 忌々しかったこの家が、今日からボクたちの愛の巣なんだア……♥  
なんって幸せなんだろう……、ん？

どうしたんだい？ その顔は……？ あまりの嬉しさに感極まってるの？ かわい〜♥  
でもダメだよ、今日はまだ……やることあるんだから……。

キミを……ボクと「同じ」にしなきゃ。

人間はもろくてすぐ死んじゃう。あしたには動かなくなってるかもしれない。

ああそんなのダメ、ダメダメダメダメ、耐えられない、耐えられるわけがないよ……。

……ボクと「同じ」っていうのは、当然、もちろん。

キミにも、怨霊になってもらうってコト、だよ……♥♥

あッはアあッ♥♥ さっそく始めるねエ旦那サマア♥♥

はーッ♥ はーッ♥ はーッ♥ あっひひひひ……♥

実はネ、キミはほとんどもう、人間じゃなくなってるんだア……。

ボクとキスして、ボクの体液を浴びて、……ボクをつくった料理を食べたろう？  
最初に言った通り……ボクは、怨念のカタマリなんだ。

キミはジワジワあって怨念に冒されて、ボクに近い存在になっていってる。  
身体が怠くなったり、何日も寝続けてしまったのはその影響だあね。

でもオ、仕上げはこれからだよ……♥

ボクの体内で、何年も、何十年もかけて、じゆくじゆく、ぐちゃぐちゃに育った、  
恨みつらみの怨念……一番濃度が高い集合体は、身体のどこにあると思う？

し、きゅ、う。だよ……♥

キミの、人間としてのオスの象徴、根元から飲み込んでエ……♥

呪いと怨念の混沌と化した臍と子宮で包み込めば、キミも立派なこちら側♥

ボクに入ってきた瞬間、キミは「自分が自分じゃなくなっちゃう」し、もう二度と人間じゃなくなっちゃうけれど、そしたら……えへへ♥

人間を辞めた記念にサ……ボクの赤ちゃん部屋にサ♥

キミの名前の刺青……入れてもらいたいなア……？♥

未来永劫、輪廻転生したって……忘れないように♥

うふふ♥ そうそう、キミをこうして押し倒して馬乗りになるのは、昨日初めて会ったときぶりだね。

でも、状況は決定的に違うよ。ボクは……満たされている。とてもとても、ネ……♥  
そしてキミも、ボクと一緒にになれることが幸せで、うれしくて、

表情が強張<sup>こわば</sup>って、言葉も出ないくらいだろう？ いいんだ、気にしないでおくれ。

……んん？ なアに？ 声が出ないの？ うん？ 大丈夫だよ、ゆっくり喋ってごらん。

……ア？ なんっ……て言った？ いま……。

いや、だ……？ いやダ、いやダ、いやダ、……いやだ？

……あは、いひ、あひひひッ……んひひひひひッ……。

ゴメンネ……なに言ってるのか……わかんないや。

ボクの旦那様……どうしちゃったの。ぜんぜんわかんない……。

でもでもでもでも、だあいじょうぶだよおう♥

ボクだってさア？ 本音を言うよね、こう見えて緊張してるんだぞオ？

もおおッ。お、乙女心わかってよオ、もおもお♥ おばかあッ♥

ふへ♥ だ、だってサ、ボクたち結婚して、んふ♥ 主従関係から夫婦になって♥

はッ初めて、えっちしちゃうんだもんっ……♥♥♥ えへへへエ♥

永遠のパートナー同士で、イチャイチャ本番えっち♥ うっへへへエ……♥♥♥

ぜんぶボクに任せて。キミに受けた恩を、少しは返させてくれよ……♥

さて、騎乗位……だったかな？

たしかこの体勢のまま、ツふひ♡ キミのおちんちんを――

のしあわせの向こう側(逆レイプ本番エッチ・エピローグ)

あ♡ あッ♡ ひ♡ キ、キミのちんぽ、ほんつとカタいなア……♡  
そんなに楽しみなんだネ、ボクとの初夜が……んんッ♡

ボクは子供つくれないからッ♡ 何発だつてナカ出しデキるよオ？♡  
いひひひ♡ ねエ、わかる？ いまキミのおちんちんがあたつてるとこ……♡

ボクのお……処、女、ま、ん、こ♡ やあんやあんっ♡ えっへへへ♡  
ボクの身体で一番女のコなところと、キミの身体で一番男のコなところで、  
キスしちゃってるね、あはッ♡ いひひッ♡ 腰下ろしたら、エッチできちゃうんだ♡

キミが人間じゃなくなっちゃう……ボクたちがホントの夫婦になっちゃう瞬間……。  
脳裏に、おちんちんに焼きつけて……召し上がれ、旦那サマア……♡

ツうアああああ……♡ あッ……あ、あッ……はッあ♡ はーッ、はーッ♡  
おッ、く、奥ッ、あたッ、て、る……♡ うう……♡ ああ……♡

ふううつ、ふううつ、これッ、が……キミの、おちんちんのカタチ、いひひッ♡  
はああッ♡ あ、あッ……アハ、鼻血でてきちゃったアッ……あはッ♡ いひ♡

いひッ♡ ひひッいひひひ……!!♡

あう♡ はッ♡ あ♡ あッ♡ ひッ♡ いひい♡  
(す) ツツツごく、きもちいいい……♡ これッが、セックス、なのオ♡

あは♡ 目がッ目がッチカチカ、するッ♡ 視界ッぼんやりして、いひっ♡  
キミの顔ッお♡ よく見えないやアあ……♡ いまッどんなカオしてるのオ？♡

わか、るッ♡ わかるよオ♡ 幸せに満ちたカオ♡ そーでしよお♡ 旦那様ア？  
あ♡ ああッ♡ はあッ、はあッ♡  
ボクのナカの居心地♡ もちろん幸せだよネエ♡

ねエ……ねエえ!？♡

はーッ、はーッ♡ キミはボクを……かわいいってッ言ったじゃないか♡

すううっごくうれしかったんだよおっ♥♥ はあッ♥♥ こんなボクがッこんなボクがッ、人形にとつてのッ♥♥ あぐッ♥♥ 最高最大最上位の褒め言葉をもらえたんだからあッ♥♥

はあッ♥♥ はあッ♥♥ あの言葉の重みはッ♥♥ ボクのッ、キミへの愛の重みと一緒にッ♥♥ かわいいってさあ、ボクみたいなバケモノがかわいいってさあ……！！♥♥

それは一生ボクの面倒を見るってことだよねそうだよね結婚してずっとずっとずっとずつとずつと！ ず〜〜〜と一緒になるってことだよね！♥♥

なのにッ！ なのになのになのになのにイイイッ……！！

壊れたおもちやみたいにッ「いやだいやだいやだいやだ」ッて！ なんなのおッ！？ 旦那様アアッ！ はーッ、はーッ、はーッ、はーッ、はーッ♥♥

あええ？ あ？ アア、ハハ、アハハハッ！

そうか！ そうかアッ！ そういうことだったんだア……！

はーッ、はーッ、はーッ、はーッ……♥♥ ゴ、ゴメンネ、ゴメンヨ、キミの気持ち、ホントの気持ちに気づかないで、ボクは……一方的な想いをぶつけてしまっていた。

はあッ、はあッ……幸せなのに、お互い大好きなのに、結婚して初めてのエッチなのに「いやだ、やめて、いやだ」ッて。それってさ……ウン、安心して、よくわかったよ。

照れ隠しイ♥♥ ♥♥ なんだよねっ？ はあッ♥♥ かあわいいいい♥♥ ♥♥ んいひひひかあわいいねえ旦那様ってホンットにイ♥♥

恥ずかしいならそう言ってくればア……♥♥ ♥♥

ほらあ……こーやって、おクチを隠してあげたのに……ンブッ……！！

ふーッ♥♥ ♥♥ んぶッ♥♥ ♥♥ んぐんんッ♥♥ ツふう♥♥ きッもぢ♥♥ ♥♥ んぶえ

ぶはッ、キミもッ、きいもちイ〜よねエッ♥♥ ♥♥ んぐえッんぐッじゆるっんじゆる♥♥

じゆるッぶあ、きもちイって言えッ♥♥ ♥♥ んぶッ幸せだッ♥♥ ♥♥ んぐッん言えよおッ好きって♥♥ ♥♥ 言いながらッんぐッ♥♥ ♥♥ オマエの子種をッ♥♥ ♥♥ ボクによこせッよこせエ♥♥

ぶあッ♥♥ ♥♥ はッ、はッ♥♥ ♥♥ くひッ♥♥ ♥♥ ボクのことッ大好きッすぎて♥♥

ザーメンッ♥♥ ♥♥ せり上がってきたかナア？♥♥ ♥♥ あは♥♥ ♥♥ うれし♥♥ ♥♥ うれしい♥♥

ボクもツ♥もお、イキそおなの♥ ああやっぱりボクたち最高のパートナーだ♥  
イッチャウタイムングもツ♥ 一緒なんて♥ んいつひひひ

ほらあ♥ 出せツ♥ 出ーせツ♥ はあツ♥ 種付け種付けツ♥ ボクの子宮がツ  
ぐあツ♥ っておクチ開けて待ってるんだああ♥ はあツ♥ イッチャウよ♥  
早くツねえ早くツあイクツイツいいいいいいい〜ツ♥

んいいいいいいツ……!!♥ アツ……あ♥

どくどく♥ 出てるウ♥ ひいツ……ひ♥ キミのツザーメン♥

あひツ……♥ 子宮にツ直接キてるう♥ あつつくて、はーツ♥ ぷりぷりの♥  
はーツ♥ キミのかわいい赤ちゃんたち♥ はーツ♥ はーツ♥

んううえへへエ……♥♥ 種付けされちゃったああ……♥♥

あひツ♥ はあツ♥ さあツ♥ 第2ラウンドだあツ♥ あひツ♥ んひツ♥  
終わらない終わらせないツ♥ キミがツ♥ またツ♥ 好きって♥ かわいいって♥  
言ってくれるまで♥ 終わらせないツ♥ ああああああツツ♥

……よく寝るなあ、キミは。早く目エ覚ましてくれないかなア。

ああ、でも、本当にかわいい寝顔だア……。

……ずいぶんと……「変わってしまった」けれど。

でもね、ボクは、キミがどんな異形いぎようになったって、キミのそばに居続けるから……♥

んうっ……♥ フフフ、すっかり冷たい身体になってしまったね。

ねエ。キミには、本当に感謝してるし、これからも……し続けるよ。

ボクは、狭い狭い水槽で、酸欠と砂にまみれて死んでいくだけの魚だったんだ。  
誰からも愛されない、誰も愛せない、決して出ることのできない牢獄にいた。

そんなボクを救ってくれたキミの言葉は……、……。

ん……? いひツ♥ ひひひひツ♥

やあ。おはよう、旦那様……♥ やあっと目を開けてくれたネ……♥

……ああ……キミの声は、なんだか久しぶりに聞いた気がするな……。

ここにジンジン、ジンジン響いてくる、素敵な音色……♡

さて、今からご飯をつくるよ。……あれから何日も経ってるからね、きつと、いつかつくった料理とは比べ物にならないほど美味しいはず♡

あ……そうそう。ひとつね……伝えておくべきことがあるんだ。

もう……外に出るのはやめたほうがいいよ。……、生きられないからね。大丈夫、大丈夫、いつでもボクと一緒にいるから、なにも心配しないで。

毎日毎日毎日……楽しいこと、気持ちいいこと、ふたりでシよう？  
ボクはキミのために生きるから。キミも、ボクのために生きておくれ……♡

(終)